

## 第4学年 社会科学習指導案

日時 平成17年9月5日(月) 5校時  
児童 盛岡市緑が丘小学校 4年3組  
男子17名 女子18名 計35名  
指導者 教諭 佐瀬 智 洋

- 1 単元名 わたしたちがくらす岩手県
  - 2 県のさまざまな地いきの様子(・宮古の人たちの暮らし)

### 2 単元について

#### ・ 前単元との関わりと本単元のねらい

子どもたちは、前単元の学習の中で、県全体の地形や主な産業の概要、交通網の広がりや主な都市の位置について調べ、その特色について考えてきた。これらの学習を通して、子供たちは、県内のさまざまな地域に住む人々の暮らしに関心を高めてきている。

本単元では、海辺に住む人々の暮らしを宮古市を例に取り上げ、そこで産業に携わったり生活したりしている人々の様子を具体的に調べ、自分たちの住んでいる岩手県の特色をさらに考えさせていく。

#### ・ 教材について

宮古市は、岩手県の東部の海沿いに位置し、人口約5万4千人の陸中海岸の中心都市である。三陸沖は好漁場であり、宮古地方では古くから水産業が盛んに行われてきた。水産業の中でも特にさけ漁は盛んであり、魚市場別漁獲量では県内第1位(平成16年)である。

このようにさけの漁獲量が多いのは、海に面した地形を利用し漁業に携わっている人々がさまざまな取り組みをしているからである。そこで、本単元では、指導要領の目標及び内容と児童の発達段階等を考慮し、さけの人工孵化や稚魚放流といった増殖事業を取り上げていく。津軽石川、閉伊川、重茂川にはそれぞれ人工孵化場があり、豊かな伏流水を利用し、緻密な管理のもと約4カ月をかけて稚魚を育て放流している。こうして、約4年後に生まれた川に帰ってくるというさけの習性を利用して、漁獲量の確保に努めている。さらに宮古市では、乱獲の防止、自然環境の保護などの活動を行ったりしている。

また、宮古市は浄土ヶ浜をはじめとする景勝地に恵まれ、年間約110万人もの観光客が訪れている。そして、海産物を生かした特産物が多く、それにちなんだマラソン大会などの行事が行われている。

このように、漁業に携わる人々や街づくりの取り組みから、豊かな海や川、リアス式の地形といった自然条件を生かしながら、自分たちの生活を高めようとしている海辺の生活の特色を見ることができる。

#### ・ 児童の実態と指導観

子どもたちの中で、宮古市を訪れたことのある児童は19名と比較的多い。しかし、多くの子どもたちは観光で訪れており、知識は断片的である。

社会科の学習においては、子どもたちは学習問題を設定し、自分なりの予想をもつことができる。しかし、今まで学習してきた内容や生活経験と照らし合わせながら考えたり、事象と事象を関連づけて考えたりすることは難しいこともあった。また、資料から調べようとする視点や根拠

を見つげられないこともあった。

そこで、本単元の指導にあたっては、問題解決的な学習を展開し、児童が学習問題を捉え主体的に解決していく中で、資料活用の能力、思考・判断する能力を高めていきたい。そのために、導入場面では、提示した事実について視点をもって読み取らせ、問題意識を高めていきたい。展開場面では、学習問題解決に向けた学び合いを充実させるために、学習問題の類型を考慮し提示する。写真や地図、絵図等を提示し学習問題解決の根拠や事象と事象との関連を具体的に捉えさせていきたい。まとめの場面では、本時や単元のまとめの表現方法を指導し、学習の成果を振り返らせたり、感得させたりしていきたい。

これらの手だてを単元の中で効果的に活用するためには、学習内容及び諸能力の明確化と指導の見通しが必要と考える。そのために、指導構想表を作成し、指導と評価の一体化を図っていきたい。

### 3 単元目標

- ・ 宮古市の人々の暮らしについて関心をもち、土地の様子、盛んな産業、街づくりや他地域とのつながりについて進んで調べようとする。 【関心・意欲・態度】
- ・ 水産業にかかわる人々の工夫や努力、観光客の誘致や特産物の販売など街づくりや他地域とのつながりについて考えることができる。 【社会的な思考・判断】
- ・ 写真や地図、グラフなどの資料から、宮古市の地形の様子、漁業の盛んなわけや街づくりの工夫を読み取るとともに、宮古市の特色についてわかったことをパンフレット等にまとめることができる。 【資料活用の技能・表現】
- ・ 宮古市の水産業が盛んなわけや街づくりの工夫について、自然条件やかかわる人々の工夫や努力と関連づけて理解することができる。 【知識・理解】

### 4 指導計画 指導構想表 参照 略

### 5 本時の指導

#### ・ 目標

さけの漁獲量が多い理由について調べることを通して、自然条件を生かして仕事をしていることや漁獲量を増やすための取り組みをしていることを理解することができる。

#### ・ 具体の評価規準

具体の評価規準	評価場面 (方法)	十分満足できる A	おおむね満足 B	Cの児童への支援
自然条件を生かして仕事をしていることや漁獲量を増やすための取り組みをしていることを理解している。	・ 本時を振り返り、ノートにまとめを記述する場面 (ノート)	・ 海に面している地形を生かして漁業をしていることや、漁獲量を増やすための稚魚の放流についての工夫や努力を入れて記述している。	・ 海に面している地形を生かして漁業をしていることや、漁獲量を増やすために稚魚の放流をしていることを記述している。	・ 話し合いや板書の内容を振り返ることにより、自然条件を生かしていることや漁獲量を増やすための取り組みを考えることができるようにする。

・ 展開

階	学 習 活 動 と 内 容	指 導 上 の 留 意 点	資 料 等
導 入	1 宮古市の様子を写した写真を見て話し合い、本時の学習問題を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真を見て気づいたことを発表させる中で、どの写真にもある「さけ」に注目させるようにする。</li> <li>・ 宮古市のさけの漁獲量を具体的に提示し、写真の読み取りとかかわらせながら学習問題を焦点化したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮古市内を写した写真</li> <li>・ さけの水揚げの様子(写真)</li> </ul>
宮古市は、どうしてさけが多くとれるのだろう			
展 開	2 学習問題に対する予想を話し合う。 <予想される内容> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海に面した町だから</li> <li>・ 漁師がたくさんいるから</li> <li>・ さけを放流しているから</li> </ul> 3 予想について調べ、さけが多くとれるわけを確かめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漁師の数から調べる</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ さけの人口孵化場の様子や位置から調べる</li> <li>・ さけの人工孵化と放流について漁協の人のインタビューから調べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前時までに学習した宮古市の地図を提示し、地形を手がかりに、さけが多くとれるわけを予想させたい。</li> <li>・ 予想は一人一人ノートに書かせ、自分なりの考えをしっかりとめさせたい。</li> <li>・ 児童の予想を板書に整理し、内容ごとにまとめ確認する中で追究意欲を高めたい。</li> <li>・ 各市町村の漁師の数を提示し、海に面した宮古市には、漁業に従事している人たちがいることを捉えさせる。</li> <li>・ 漁師の数を比較すると宮古市より多い市町村があることに気づかせ、児童の考えをゆさぶりたい。</li> <li>・ 人工孵化場の位置を考えさせることで、さけと川とのかかわりに関心を高めたい。</li> <li>・ インタビューの内容から、稚魚を育てるために豊富な水を利用していることや長期間に渡って世話を続けていることを捉えさせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮古市の地図</li> <li>・ 各市町村の漁師の数</li> <li>・ 宮古市の孵化場の位置と河川の関係(地図)</li> <li>・ 漁協の人のインタビュー</li> </ul>
ま と め	4 本時の学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の学習のまとめをノートに書かせるようにする。</li> <li>・ まとめを発表させ、相互評価させるとともに次時の意欲をもたせたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノート</li> </ul>

指導構想表

単元名「県のさまざまな地域の様子 (1) 宮古市の人たちの暮らし」 (7時間)

単元評価規準	時間	評価の観点				単位時間における主な学習内容 (学習指導要領とのかかわり)				学習活動 学習問題	資料等
		関 意 態	思 判	資 表	知 理	関 心 欲 態	思 考 判 断	資 料 活 用 表 現	知 識 理 解		
<p>(1)関心・意欲・態度 宮古市の人々の暮らしについて関心をもち、気候や土地の様子・盛んな産業・街づくりや他地域とのつながりについて進んで調べようとする。</p> <p>(2)思考・判断 水産業に携わる人々の工夫や努力について考えることができる。</p>	1					<p>地図の高低や海岸線の様子等と関連させて、宮古市の土地の様子を考える。 (獲得した知識を使って新しい事実を類論する力) 北 俊夫 「社会科の思考を鍛える新テスト」から</p>	<p>航空写真から宮古市の土地の様子、海岸線の様子について捉える (事実を調べる力)</p>	<p>地理的要因を理解する。 ・地理的位置 方角 距離 ・交通網 国道106 山田線 ・土地の様子 太平洋 リアス式海岸 閉伊川河口 ・人口 (市の地理的位置・交通網や地形)</p>	<p>1 盛岡市から宮古市まで、地図旅行をする。 ・ 地理的位置 ・距離 ・交通網 宮古市では、どんな景色が見られるか考えよう。</p> <p>2 宮古市を撮影した写真が地図のどの場所にあたるか予想し話し合う。</p> <p>3 宮古市の航空写真を手がかりに土地の様子をまとめる。</p> <p>4 宮古市についてさらに知りたいことを書く。</p>	<p>・地図 ・写真 宮古市 ABC ・航空写真</p>	
	2					<p>・宮古市についての疑問を観点(視点)に沿って類型化(分類・整理)する。 (複数の事実を一定の観点に基づいて分類・整理する力)</p>		<p>学習の視点の分類・整理の仕方を理解する。 ・土地の様子 ・産業 ・街づくり (市の地形や産業)</p>	<p>1 宮古市について学習してみたいことを確認する。 みんなの疑問をグループ分けするわけを考えよう。</p> <p>2 グループ分けするわけを話し合う。</p> <p>3 宮古市を学習していく視点を捉える。 ・ 土地の様子 ・産業の様子 ・ 人々の生活 ・街づくり</p> <p>4 宮古市を学習していく学級のテーマを確認する。</p>	<p>・疑問カード</p>	

<p>(3)資料活用・表現 宮古市の写真や地図,気温と降水量のグラフなどの資料から宮古市の気候や地形を読み取る。</p> <p>水揚げ量のグラフや「つくり育てる漁業」にかかわる資料,観光客数等の資料から,漁業の盛んなわけや街づくりの工夫を読み取る。</p>	3					<p>学習問題に対する予想や考えを自然条件や人々の努力と関わらせて考え表現する。 <b>(事実に対し自分の考えを根拠を示しながら説明する力)</b></p>	<p>資料から学習問題の根拠を読み取る。 ・漁師の数と漁獲量の関係 ・川の位置と人工孵化場の位置の関係 <b>(関係を読み取る力)</b></p>	<p>自然条件を生かした仕事と漁獲量を増やすための取り組みを理解する。 ・海に面している ・漁業人口が多い ・稚魚の放流 ・人口孵化 <b>(特色ある地域の人の生活)</b></p>	<p>1 さけの漁獲量のグラフについて話し合い, <small>学習問題を設定する。</small> 宮古市は, どうしてさけが多くとれるのだろう。</p> <p>2 学習問題について予想し話し合う。 ・海に面した町だから ・漁師や船が多い ・稚魚を放流している</p> <p>3 予想について確かめる。 ・漁師の数について調べる ・サケの人工孵化と放流の様子について調べる</p> <p>4 本時のまとめを書く。</p>	<p>・宮古市内の写真 ・漁師の数 ・人工孵化の位置</p>
<p>(4)知識・理解 宮古市の気候や土地の様子,人々のくらしの様子がわかる。</p> <p>宮古市の水産業が盛んなわけについて,自然条件や携わる人々の工夫や努力と関係づけて理解できる。</p>	4					<p>学習問題に対する予想や考えを自然条件や人々の努力と関わらせて考え表現する。 <b>(事実に対し自分の考えを根拠を示しながら説明する力)</b></p>	<p>資料から学習問題の根拠を読み取る。 ・土地の様子とおだやかな海の関係 ・きれいな海を守る取り組みとわかめの収穫量との関係 <b>(関係を読み取る力)</b></p>	<p>自然条件を生かした仕事と自然環境を守るための取り組みを理解する。 ・波がおだやか ・栄養が豊富 ・自然環境の保護 <b>(特色ある地域の人の生活)</b></p>	<p>1 わかめの生産量と養殖いかだについて話し合い本時の学習問題を設定する。 宮古市にわかめの養殖いかだが多いのは, どうしてだろう。</p> <p>2 学習問題について予想し話し合う。 ・波がおだやか ・栄養が豊富 ・海の水がきれい</p> <p>3 予想について確かめる。 ・自然の堤防のわけを地形から調べる ・環境を守る取り組みから調べる</p> <p>4 本時のまとめを書く。</p>	<p>・わかめの養殖施設の数 ・宮古市の地形図 ・合成洗剤ストップを呼びかける看板</p>

	5					<p>学習問題についての予想や考えを観光客の誘致や特産物を利用した街づくりと関わらせて考え表現する。 <b>(事実に対し自分の考えを根拠を示しながら説明する力 ※)</b></p>	<p>資料から学習問題の根拠を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月ごとの観光客の数</li> <li>・観光行事の関係</li> </ul> <p><b>(関係を読み取る力)</b></p>	<p>観光客を増やすための工夫や努力を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を生かした観光地</li> <li>・特産物</li> <li>・観光行事</li> </ul> <p><b>(特色ある地域の生活と他地域とのかわり)</b></p>	<p>1 宮古市を訪れる観光客の数について話し合い、本時の学習問題を設定する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>宮古市に、人口の20倍の観光客が訪れるのは、なぜだろう。</p> </div> <p>2 学習問題について予想し話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地が多い</li> <li>・観光行事が行われている</li> </ul> <p>3 予想について確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の観光行事について調べる</li> <li>・特産物を生かした街づくりについて調べる。</li> </ul> <p>4 本時のまとめを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古市を訪れた観光客の数</li> <li>・宮古市の主な観光行事</li> </ul>
	6					<p>学習してきた事例をもとに、宮古市の特色を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古市のキャッチフレーズ</li> </ul>	<p>キャッチフレーズ(見出し)をもとに、宮古市の特色をパンフレットにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットづくり</li> </ul> <p><b>(事実や関係を表現する力)</b></p>	<p>宮古市の特色を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな海や川</li> <li>・リアス式の土地</li> <li>・自然を生かしながら自分たちの生活を高めている</li> </ul> <p><b>(地域の特色)</b></p>	<p>1 これまでの宮古市の学習をふり返る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>宮古市のキャッチフレーズを考えよう。</p> </div> <p>2 宮古市のキャッチフレーズについて発表し合う。</p> <p>3 発表を類型化し 共通点について話し合う中で宮古市の人々の生活の特色についてまとめる。</p> <p>4 パンフレットの作り方について話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>宮古市を紹介するパンフレットを作ろう。</p> </div> <p>5 パンフレット作りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光パンフレット</li> </ul>
	7					<p>宮古市のキャッチフレーズの類型から宮古市の特色を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット</li> </ul> <p><b>(いくつかの事実や事象をまとめて一般化・概念化する力 )</b></p>				